

【学校】

- ・ どうかれば「学校運営参画意識が高められた」と言えるのかがわからない。保護者や地域の方々に何を求めているのかがわからない。
 - ・ 求められていることが具体的に伝われば変わるかもしれません。
 - ・ 学校運営についての取組・目的などを記載したチラシなどの配布や、ホームページ・掲示板への掲載。
 - ・ 役員とかになると、学校や地域で関わるがありますが、役員ではないとあまり学校と関わることない。
 - ・ アンケートにある「迅速な連携」や「授業の改善」等はどこで判断すれば良いのか悩む。
 - ・ アンケートに回答していて「分からない」と思う項目が複数あり、回答に困った。私のように、学校のことを知らない分からない関わりがない保護者は多いと思う。
- もし、関わりたい、意見を言いたい、運営に加わりたいと思ったとしても学校へ伝える方法がない。
- ・ 子供から授業の様子を聞いても、それが「改善された結果」なのか「今まで通り」なのかわからない。
 - ・ わからない子供の学校での様子をもっと知る方法があったらよい。
 - ・ 子供と地域の方が一緒にできる行事や交流の場を増やすなど、学校と地域の繋がりを深めることが学校運営の参画意識に繋がるのではと考えます。
 - ・ 学級懇談や行事への参加率を高くする必要があると思います。
 - ・ 参観日とかではなく、親がもっと関われるイベントを考えるべきかなと思います。
 - ・ 意見を交わす機会が必要だと思う。
 - ・ 保護者同士が意見交換できる機会が懇談会くらいしかないので、ホームページ上に意見箱のようなものを設置して、もう少し気軽に地域の方々や保護者の声を募ったり、良いものは公開したりできると良い。
 - ・ **WEB**上で時間場所を問わず、気軽に意見交換が出来る場があれば、普段参画出来ない方も参画でき、情報共有することで関心が高まるかと思います。
 - ・ 「学校に協力してもらう」ことも大切ですが、子供たちが地域のために何ができるか、どんな場面で貢献し自己有用感を得ることができるかも大切かと思います。
 - ・ 子供た生き生きと頑張る姿をたくさん見られれば、周りの大人も可愛い子どもたちのために動きたくなるのではないのでしょうか。
 - ・ 自分や子供の意見が生かされるという経験や感覚など。また、そのツールやアクセス方法などが分かりやすいこと。
 - ・ 行事数は絞って、新たな企画を考えた方が良いでしょう。
 - ・ 普段からの細かな情報共有、防犯面で難しいとは思いますが、開かれた教育現場になったらいいなと思います。
 - ・ コロナ前にあったと思うのですが、教育週間だったか、11月頃一週間保護者の都合が良い時に子供の授業参観ができるというものを、また復活してほしいなと思います。
 - ・ 親子寺子屋みたいな感じで、数カ月に1回でも、おばたのお兄さんや広大の教授さんの講演会のように親子でお話を聞けるとか、学べる機会があるといいと思いました。特に、自分自身がお金の勉強のセミナーに行ってみて、知識がないことを思い知らされたばかりで、日本は外国より遅れているそうです。
 - ・ 親子でお金の勉強をしよう、のような企画があれば、子供も勉強になるし、興味のある保護者さんがたくさん参加するのではないかと思います。

【PTA・家庭】

- ・ 旗当番、いつもペアになる隣地域の方がいません。（過去3回）改善、早急をお願いします。
- ・ 役員の負担を軽減し、1回だけ参加など気軽に参加できる仕組みを作る。
- ・ できる人ができること（行事の手伝いなど）をしていく。その内容を発信する。

【地域】

- ・ 地域のとどに参加し、いろんな方とお話する機会がありました。登下校時に息子をあたたく見守りしてくださってること、最近の小学校の様子などたくさん教えていただいたり、子供が少なくなってさびしくなるよと世間話をしたり子供を含めて楽しい時間を過ごさせていただきました。準備も大変だったのですが、そこから得られるものを考えると地域の行事を守っていくことが大切だなとあらためて思いました。
- ・ 参観や行事だけでなく、寺西塾のような校外での活動（レクリエーション）を通して児童と積極的に関わる機会があればいいなと思

【その他】

- ・ 水分補給と健康を維持するために、休憩の合間に生徒が十分な水を飲めるように、ウォーターベルを鳴らすようリクエストします。
- ・ 感染症（インフル）が流行る時期はクラス